

ビデオ制作講座で撮影した映像を地元 CATV 局でオンエアする
「大田ビデオリポータークラブ」を2014年1月に発足

- 大田区をテーマとしたビデオ作品制作とテレビ放映を活用した地域情報発信の新しい試み
- ビデオ制作の実践講座「大田ビデオリポーターカレッジ」を開講、第1期生を募集開始
- 主催：特定非営利活動法人「市民がつくる TVF」／共催：株式会社 JCN 大田ケーブルネットワーク
後援：公益財団法人 大田区産業振興協会、公益財団法人 大田区文化振興協会、一般社団法人 大田観光協会

特定非営利活動（NPO）法人「市民がつくる TVF」（代表：小林はくどう）は、大田区のケーブルテレビ局・株式会社 JCN 大田ケーブルネットワーク（呼称：JCN 大田）と協働し、ビデオ制作講座で撮影した映像をテレビでオンエアする、大田区初の地域情報発信事業「大田ビデオリポータークラブ（略称：大田 VRC）」（後援：公益財団法人 大田区産業振興協会、公益財団法人 大田区文化振興協会、一般社団法人 大田観光協会）を2014年1月に発足します。

「大田 VRC」は、誰もが参加できる“市民による市民のための映像祭”「東京ビデオフェスティバル」を主催する当法人と、地域に密着した情報を大田区民に届ける JCN 大田が、地域情報発信の新しい試みとして実施するコラボレーション事業です。大田区をテーマに市民目線で制作した映像を、テレビを通じて区民の皆様へ情報発信する活動を通して、地域社会の文化向上と“映像によるまちづくり”の発展に寄与していくことを目的としています。

なお同事業の発足に際し、当法人は「大田 VRC」の映像制作を担う人材を育成するために、ビデオ作品制作の実践講座「大田ビデオリポーターカレッジ」（有料）を開講し、11月1日（金）より第1期受講生の募集を開始します（応募締切：12月20日（金））。

■地域映像制作を学びながら、ロケーション撮影による映像制作を実践できる「大田ビデオリポーターカレッジ」

「大田ビデオリポーターカレッジ」では、2014年1月～2015年1月の13カ月間にわたり、毎月2回（全24回^{※1}）の講義を実施します。講義は、座学によるレクチャー（映像制作講義、撮影映像の視聴・評価等）とロケーション撮影（大田区内のイベント取材・撮影等）で構成。映像制作の基本や手法を学びながら、地域映像撮影を実践できます。

※1：開講月の2014年1月は「開校式」、閉講月の2015年1月は「閉講式」のみ開催。

■「大田ビデオリポーターカレッジ」の受講生が撮影した映像を JCN 大田のニュース番組等でオンエア

「大田ビデオリポーターカレッジ」の授業で、受講生が撮影した映像は、JCN 大田のニュース番組「デイリー大田」でオンエアしていきます。“大田区リポーター”となって、番組制作に参加できます。

■「大田ビデオリポーターカレッジ」には、“大田区を愛する方”であれば、誰でも参加できる

「大田ビデオリポーターカレッジ」には大田区民はもちろん、“大田区を愛する方”であれば、他の地域の方でも参加できます。大田区の魅力を再発見し、作品制作に意欲的に取り組んでいただける方の参加をお待ちします。

＜本件に関する報道関係窓口／一般のお問い合わせ先＞

特定非営利活動法人「市民がつくる TVF」 事務局長 牛頭 進（ごず すすむ）

〒143-0015 東京都大田区大森西 2-16-2 こらぼ大森 2F

TEL 03-6404-6613 / FAX 03-6404-6614 / E-mail info@tvf2010.org

<「大田ビデオリポータークラブ（略称：大田 VRC）」の概要>

- 主催：特定非営利活動法人（NPO）「市民がつくる TVF」（代表：小林はくどう）
- 共催：株式会社 JCN 大田ケーブルネットワーク（呼称：JCN 大田）
- 後援：公益財団法人 大田区産業振興協会、公益財団法人 大田区文化振興協会、一般社団法人 大田観光協会
- 目的：大田区をテーマに市民目線で制作した映像を、テレビを通じて区民に情報発信する活動を通して、地域社会の文化向上と“映像によるまちづくり”の発展に寄与する。
- 内容：
 - ・講義とロケーション撮影により映像制作を実践する「大田ビデオリポーターカレッジ」を運営。
 - ・カレッジの受講生と卒業生が撮影した映像を JCN 大田のニュース番組等でオンエアし、情報発信。

<「大田ビデオリポーターカレッジ」の概要（予定）>

- ・期間：2014 年 1 月～2015 年 1 月（13 カ月間）
- ・内容：毎月 2 回の実践講座。講義と撮影を各 1 回実施。
 - 【講義】基礎講座・映像概論：毎月第 1 土曜日・13:30～16:30
撮影・インタビューの手法や編集ソフトの使いこなし、テレビ、ビデオの映像メディア研究等を多角的に学習。
 - 【撮影】映像撮影・ロケ・実技実習：毎月第 2 土曜日・10:00～12:00
「大田区の魅力再発見」をテーマにした映像制作（課題制作・自由制作）。
*大田区内イベント、商店街、学校行事、産業、ものづくり、文化、伝統継承、地域生活情報など。
- ・会場：【講義】「こらぼ大森」（大田区区民協働支援施設／住所：東京都大田区大森西 2-16-2）
【撮影】大田区内
- ・講師：【校長】小林はくどう
(成安造形大学客員教授。ビデオ作家。東京ビデオフェスティバル審査委員。
NPO 法人「市民がつくる TVF」代表理事。)
【主任講師】藤森正文
(ビデオプランナー。元大手民放テレビ局員、カメラマン。NPO 法人「市民がつくる TVF」理事。)
*特別講師として、東京ビデオフェスティバル審査委員、JCN 大田スタッフ等も予定。
- ・参加費：3 万円（税別、入会時 一括支払い（銀行振込））
 - *入会金、受講料、テキスト・資料費、修了証／大田 VRC 資格認定証 込み。
 - *途中退会による参加費の返金はいたしませんので、ご了承下さい。
 - *撮影・ロケに掛かる交通費等は別途ご負担いただきます。

<JCN 大田におけるテレビオンエアの概要（予定）>

- 放送番組：「デイリー大田」（毎日 18:00～18:20・再放送アリ）
 - *番組内のニュースコーナー、地域情報コーナー、特集コーナーなどを予定。
 - *ニュース映像や映像トピックス等の映像提供となる場合もあります。

<その他、制作作品の上映機会について（予定）>

- ・「大田ビデオリポーターカレッジ」の授業内での上映会（中間・修了時）。
- ・大田区内のイベント、文化施設での上映会。
- ・「東京ビデオフェスティバル」への出品、関連イベントでの上映。・・・ほか

■「大田ビデオリポーターカレッジ」第1期生 募集要項

- ・募集期間：2013年11月1日（金）～12月20日（金）
 - *締切前でも定員に達し次第、終了となります。
 - *募集締め切り後の途中入会はできません。
- ・応募対象：大田区民（区内在住者のほか、在学者・在勤者も含む）。
その他、大田区を愛する人（区外在住等も可）。
- ・応募資格：特になし
 - *ただし、撮影／編集機材（ビデオカメラ、パソコン等）をご用意できる方。
- ・募集定員：15名（先着順）・1クラス編成
- ・「大田ビデオリポーターカレッジ」の特長：
 - ①大田区初の地域ビデオ作品制作講座とテレビ放映による情報発信。
 - ②なじみやすい小人数クラス編成、優れた講師陣。
- ・申込方法：郵送、FAX、メールにて。申込み用紙のご請求は下記まで。
【申込先および問い合わせ先】
NPO 法人「市民がつくる TVF」 大田 VRC 係 宛
〒143-0015 東京都大田区大森西 2-16-2 こらぼ大森 2F
TEL 03-6404-6613/FAX 03-6404-6614/E-mail info@tvf2010.org

<NPO 法人 市民がつくる TVF について>

NPO 法人 市民がつくる TVF は、31 年間の歴史を持つ国際的な映像祭「東京ビデオフェスティバル」(TVF/日本ビクター主催・2009 年 3 月閉幕)の精神を継承し、市民有志が集まって結成した団体です（設立：2009 年 11 月）。ビデオ作品の制作や発表機会を通じて、映像によるコミュニケーションの活性化を図る活動を行っています。

<東京ビデオフェスティバルとは>

「東京ビデオフェスティバル」は、ビデオメッセージの伝達と表現力の向上を目的に 1978 年以来、継続開催している映像祭です。当 NPO の主催となって今年で 5 回目を迎え、累計 36 回目の開催となります。

<「東京ビデオフェスティバル」公式ホームページ（NPO ホームページ）URL>

<http://tvf2010.org/>